

構造化抄録フォーム

番号	“Clinical Question 3-5”-”文献検索フォーム文献リスト 2”
タイトル	サーバーサイドプログラムとデータ圧縮による遠隔 CT3D 構築システム 目的の明確化と中間データ形式の適用
著者名	森田康彦 , 野井倉武憲 , 犬童寛子 , 河野一典 , 佐藤強志 , 馬嶋秀行
雑誌 年;巻:頁	歯科放射線 2002; 42(1): 60
目的	インプラント CT 画像データを汎用サーバーに保存し、インターネットを介して依頼医がその画像データを download し、利用するシステムを紹介すること。
研究デザイン	<input type="checkbox"/> meta-analysis <input type="checkbox"/> systematic review <input type="checkbox"/> DB-RCT <input type="checkbox"/> RCT <input type="checkbox"/> CCT <input type="checkbox"/> cohort study <input type="checkbox"/> case control study <input type="checkbox"/> case series <input type="checkbox"/> case report <input type="checkbox"/> others
研究施設	鹿児島大学歯学部
対象患者	インプラント CT 検査を行った患者
介入・検査	X 線 CT
評価項目	技術的な実用性
統計手法	なし
結果	大学病院で収集された CT データをサーバーに保管する。依頼医はインターネット上のホームページにアクセスし、CD データ作成の条件を入力すると 3D 表示用の圧縮データをサーバー側のプログラムが自動作成する。この 3D 表示用の圧縮データを、依頼医はインターネットを介して download し利用する。転送データは元データの 1%以下の 300KB 程度に圧縮されるため実用上の不都合はなかった。
尤度比	なし
Odds 比	なし
結論	インプラント患者の CT データの保管および配布に関する有用な情報を含んだ文献。配布された画像の臨床上の実用性についての記載がない。
コメント	研究者の経験からくる個人的意見 EL-GLGL:VI EL-AHCPR:IV 推奨度 : B 検査の有用度の階層分類 : E1
記載者	中山英二